

生ごみ削減に向けた『3キリ運動』を推進しています

家庭から出るごみの主なものとして、生ごみがあります。生ごみの約80%は「水分」と言われ、さらには「まだ食べられる食材」なども含まれています。

これらを踏まえ、生ごみを削減するため、「使いきり」「食べきり」「水きり」の「3キリ運動」を推進し、生ごみの大幅な削減を目指す取り組みを行っていきます。家庭から出る生ごみは市全体で年間約5,000トンに上り、例えば水きりで5%、食べきりや使いきりで5%それぞれ減らすだけで、500トンものごみ削減につながります。さらに、水分を減らすことで、焼却などのごみ処理費用を大幅に削減できます。

1. 使いきり【買った食材を使い切る】

食材を使い切るポイントは、下記のとおりです。

- ☞ 買い物前に冷蔵庫をチェック
- ☞ 食材を正しく保存
- ☞ 冷蔵庫のこまめな在庫チェック
- ☞ 食べられる部分はすべて消費



2. 食べきり【残さず食べ切る】

家族が食べる分量を把握し、作りすぎないようにしましょう。

「消費期限」「賞味期限」を理解して食品を購入しましょう。

※消費期限は「期限を過ぎたら食べない方がよい年月日」

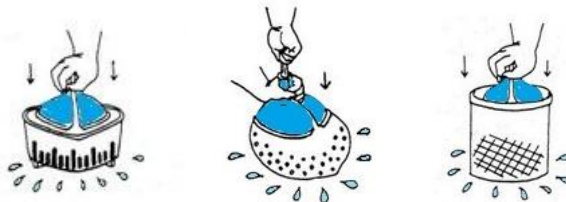
※賞味期限は「おいしく食べることができる期限」

※買い物する際、食品を新しい日付のものを選んで陳列棚の奥から取ると、手前の期限が迫ったものが残ってしまいます。残ってしまったものは廃棄され、食品ロスとなってしまいます。皆さんのちょっとした行動が食品ロスの削減につながります。



3. 水きり【ごみを出す前に水を切る】

生ごみを出すときは、水気を切りましょう。生ごみの約8割は水分と言われおり、水きりすることで、生ごみの量を減らすことができます。また、ごみ焼却施設の焼却効率があがり、二酸化炭素排出量やごみ処理経費の削減にもつながります。



生ごみには水分が約80%含まれていることから、各家庭において、食材を無駄なく使い切る「使いきり」、残さず食べる「食べきり」、生ごみはしっかりしぼる「水きり」の「3キリ運動」を徹底することで、ごみ減量に大きな効果が期待できます。

「3キリ運動」によるごみ減量効果についてPRするとともに、市報やホームページのほか市内のイベントなどの機会を活用して、市民への協力を呼びかけていきます。



常総市役所 生活環境課 ゼロカーボン推進室

TEL 0297-23-2919

メール cleansuishin@city.joso.lg.jp